



### ◆夏休みに、何に取り組むのか。

間もなく5月の連休に入ります。連休明けからは立ち止まるタイミングがないまま夏休みへ突入します。ところで、夏休みに入ってから何に取り組むのかを考え始めるようでは、時間を無駄にしてしまいます。夏休みをどう使うべく組み立てるのか。秋・冬から逆算して夏にはどこまで手が届いている状態にしたいのか。そのためには、現時点で何に取り組めていないのかを予め明らかにしておく必要があります。さらにそのためには、5・6月に学習を進めながら夏にやるべきことを洗い出しておく必要があります。まとまった時間を充てられる夏休みに、早速具体的に取り組むために、いま走りながら考える。課題を明確にしていく。既に明確に出来ている人は、夏休みに…と言わず、普段のサイクルのなかでそれに取り組む機会をどこに設定するか、枠組みを考えていきましょう。そして既に考えている人は実践あるのみで、実践し続けられるかどうかを試していきましょう。試してみてもどうにも日常がまわらないようだったら、枠組みを練り直す。一発でキレイなやり方にたどり着くことの方が稀なので、夏休みまでに試行錯誤して自分のスタイルを組み立てていきましょう。そんな先のことまで考えてやっつけられない——と思うかもしれませんが、先に進んでいる人はどのクラスにも何人かは確実にいて、そうした人は「自分は周囲よりも順調に進められている」などと、まず吹聴することはありません(ごく稀に公言する人もいますが)。「悉有」第49号(2024年2月28日発行)で、「3年夏休みの約4週間に計画的かつ効果的に取り組むためには、授業の無い長期間の使い方を考え、実践する“そもそもの力”が必要です。公立高校生にとって一番長い春休みを、時間の使い方を試行錯誤する最後の機会に位置付けましょう」

と書きました。短いながらも、4月末の3日間+5月初めの4日間の土休日を、“夏休みの使い方”を組み立てる最後の機会と位置付けて励みましょう。

### ◆連休中は動画三昧！

情報Ⅰの学習に未着手の人は、必ず連休突入までにPスタディにログインし、連休中に情報Ⅰの授業動画を視聴すること。いくつか視聴して、「これなら日常サイクルのこのタイミングに組み込めるな」という感覚をつかみましょう。情報Ⅰはとにかく早い段階でひと通り済ませておくこと。夏休みは、まとまった時間を要する勉強に充ててください。細切れの時間でも対応可能な情報Ⅰを、間違っても、夏休みにまとめて時間を設けて取り組む——といったことのないようにしましょう。情報Ⅰ対策は、基本はスキマ時間を活用する形で、授業動画を視聴です。土休日にお昼ご飯を食べながら、あるいは自学の時間や塾・予備校で自習の際の切り替えや気分転換として視聴。普段はスモールステップでコンスタントに取り組む形をとりましょう。まとまった振り返りは模試のタイミングがチャンスです。模試では各単元が体系的に出題されるので、模試の問題の解き直しで理解を定着させましょう。

大学・学部・学科によって、情報Ⅰ(100点分)の配分が大きく異なりますが、見るべきポイントは2つ。1つは、共テの点数において、傾斜がかかった後の配点に占める情報Ⅰの点数の割合(右<参考>の①)。もう1つは、二次試験を含めた総合点における情報Ⅰの割合(同②)。情報系の学部や工学部の情報系の学科(専攻)では、情報Ⅰの点数が占める割合が高い傾向にある一方、北海道大のように共テでは情報Ⅰの

受験が必須であるものの、総合点には加えないところもあります。自分の出願先として考えられる最大公約数の大学・学部において、情報Ⅰの扱いを調べたうえで、自分がどれくらい学習のリソースを情報Ⅰに充てるのか（時間・労力をつぎ込むのか）を考えましょう。但し、配点のウェイトの大小にかかわらず、取り組み始めるのは早い段階であること。秋・冬は模試でチェックして、出来なかったところをフォローする段階であって、情報Ⅰの学習内容をはじめからインプットする時期ではありません。

Pスタディのログインに必要な SASSI はスタサポの成績冊子に記載してあります。また、成績返却時に配付された進路 NEWS にログイン方法が掲載してあります。自分で設定したパスワードが思い出せずログインが出来ない人は、担任の先生へ相談してください。連休前までに申し出てくれれば、早急に対応して連休中にPスタディが使えるように出来ますが、連休に入ってしまうと対応は連休明けになってしまいます。何事も早めに動く。出来るだけ初日に動く。“最終日によりやく動く”は、“ミス・間に合わない”の第一歩。最終日は予備日と心得るべし。

### ◆当面の予定

- 5/1(水) 検尿二次①
- 2(木) 校外学習
- 5(日) 第1回全統共テ模試（校外・希望者）
- 8(水) 歯科未受検者検診
- 10(金) 3限 授業参観・午後：PTA 総会
- 16(木)LHR 防災退避訓練
- 17(金) 第1回全統記述模試（校内・全員）  
検尿二次②

### <参考>

神戸大 文学部（前期）  
共テ配点 450点（内 情報Ⅰ 20点）…①  
二次配点 350点（英語・数学・国語）  
総合点 800点（内 情報Ⅰ 20点）…②

神戸大 システム情報学部（前期）  
共テ配点 300点（内 情報Ⅰ 50点）…①  
二次配点 700点（英語・数学・理科）  
総合点 1000点（内 情報Ⅰ 50点）…②

大阪公立大 文学部（前期）  
共テ配点 475点（内 情報Ⅰ 25点）…①  
二次配点 400点（国語・英語）  
総合点 875点（内 情報Ⅰ 50点）…②

大阪公立大 現代システム科学域  
知識情報システム学類（前期）  
共テ配点 500点（内 情報Ⅰ 50点）…①  
二次配点 450点（数学・英語）  
総合点 950点（内 情報Ⅰ 50点）…②

\*記載事項について、必ず大学の要項等を各自で確認すること

## <Web 限定> 校内のツツジが満開です！

